

平成 29 年度 地域ケアプラザ事業報告書

■ 施設名

横浜市すすき野地域ケアプラザ

■ 事業報告

以下、事業実施評価との共通部分

1 全事業共通

(1) 地域の現状と課題について

(1) 担当地域の現状と課題

①すすき野地区

すすき野地区は、分譲と賃貸がある集合住宅のすすき野団地と、戸建住宅が広がるエリアが混在しています。連合自治会や、各自治会単位での事業が盛んであり、地域交流のための様々な取り組みが行われています。地域の集いの場として、地域の拠点としての「たまりんば」や、民生委員を中心に行っている高齢者サロンなども多くあります。ちょっとした困りごとに対応できるボランティアグループも活動しています。

②中里地区

中里地区は、こどもから高齢者まで、ともに行事に参加することにより、住民の交流、親睦や住民の輪が発展しています。地元の方と、新住民との混在した地区であり、その中でのコミュニティ作りが課題のひとつとしてあります。

すすき野地域ケアプラザの場所が、すすき野地区であることから、こちらから出向く活動が重要と考えます。

(2) 担当エリア共通の課題

高齢者人口の増加に伴い、一人暮らし、高齢者世帯が増えている状況があります。(特にすすき野団地や、もみの木台の高齢化率が増加している)。独居の方や、高齢者世帯、認知症の方が増えており、より地域での見守りが必要な状況にあります。そのような中で、地域の連帯感を強め、みんなで支え合う地域社会をより一層築いていくことや、団塊の世代の方々の地域活動への参加促進、現役世代が地域コミュニティにデビューできる環境づくりも課題と考えます。

(2) 相談（高齢者・こども・障害者分野等の情報提供）

高齢分野の情報提供だけでなく、多世代に渡る福祉的課題に対して対応できるように、近隣のフォーマル、インフォーマルな社会資源の情報収集に努め、情報ラウンジでの閲覧方法に工夫、改善に努めました。子ども向け、シニア向けなどジャンルごとに情報を整理するなど、必要な情報をすぐに探せるように工夫を行いました。

また、ケアプラザの広報誌「おとなりさん」やブログにて、ケアプラザで実施する事業の発信を行いました。

(3) 各事業の連携

4 事業（地域包括支援センター、生活支援体制整備事業、地域活動交流、居宅介護支援）が報連相（報告、連絡、相談）を密にしながら、個別支援と地域支援を行いました。
毎朝の申し送り、5 職種連携会議（月 1 回）、職員全体会議（月 1 回）の定例会議の開催はもとより、風通しがよく何でも相談、情報交換ができる職場づくりに努めました。
職員一人一人の取組みを明確にし、支援業務を一人で抱え込まない体制作りを進めました。

(4) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- (1) 指定管理で求められる必要職員を適正に配置しました。
- (2) 職員の専門性を高めるための育成に努めました。
 - ① 年間の内部研修計画を策定し、ケアプラザ職員として求められる力の取得と向上に努めました。
 - ② 非常勤職員を含め、積極的に外部内部研修を受講し、スキルアップに努めました。
 - ③ 全職員対象に育成を目的とした管理者面接を年 2 回行い、それぞれのステップに応じた育成を行いました。
 - ④ 各自が参加した研修は研修報告書を通じて、参加職員以外への展開を行い、施設全体のスキルアップに努めました。

(5) 地域福祉保健のネットワーク構築

要介護高齢者のみならず、介護する家族が抱える課題にも焦点を当てるなど、複合的な課題解決に向けた地域ケア会議を開催し、地域住民、民生委員、その他の地域福祉・医療関係者と課題解決に取り組みました。

また、地域で活躍する様々な活動団体が世代を超えてネットワークを作れるように登録団体交流会を実施しました。

(6) 区行政との協働

- (1) 青葉区地域福祉保健計画、地区別計画の推進に協力しました。
- (2) 地域ケア会議での討議内容を政策形成に向けて区・市との協働に努めました。
- (3) 区行政からの掲示物や配布資料を館内に見やすく設置し、閲覧できるように工夫しました。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

地域住民の主体性を損なうことなく、ケアプラザ職員が関わりながら継続的且つ連鎖的に幅広い活動を行いました。

1. 多世代の福祉・交流の場としての寄席の開催
2. 高齢男性の孤食・引きこもり予防としての料理講座の開催
3. 子育て世代の支援としての音楽イベント・育児講座の開催

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

活動団体がより活発に活動できるように利用しやすい施設づくりを担当者で連携して行いました。

1. 地域住民目線での情報資料配置
2. 施設利用手続きの煩雑さ解消
3. 団体同士の交流会開催

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

地域住民のボランティア活動として自主事業に参加していただき地域の課題や魅力を自分事として感じていただくきっかけ作りを行いました。

地域住民同士の互助関係作りのためにケアプラザが活動拠点として機能を持てるよう活動や制度の導入を行いました。

1. シニアボランティアポイント制度の導入準備
2. よこはまウォーキングポイント

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

地域住民主体で行う福祉保健活動を知り、関心を持つきっかけを作るために登録団体交流会を開催しました。団体同士、ケアプラザと団体とが意見や情報を交換、共有しました。また、団体紹介の資料作り、参加希望者が団体を見つけやすい環境づくりを行いました。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

・既存の地域団体への支援やインフォーマルサービスの拡充について取り組んでいくために、今年度は地域の様々な活動に積極的に足を運び、関係づくりに努めました。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

・地域包括支援センターで受けた総合相談内容から、支援が必要になった方々の状況を知り、地域課題の把握を行いました。
・地域で活躍されている方々がどのような想いを持っているか知ることができるよう、地域の集いの場や行事などの様々な活動に参加していきました。
・地域活動に参加したい方へ情報を届けられるよう、集いの場に参加し、次年度に向けリストとして情報提供できるような準備を行っていきました。

(3) 連携・協議の場

・区役所、区社会福祉協議会（1層コーディネーター）と地域アセスメントを共有し、次年度に向けて地域特性に合った協議の場を作れるように準備を行いました。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

・近隣ケアプラザの2層コーディネーターと連携し、地域住民の生活圏域を意識した上で、地域課題などについての情報交換を行い、次年度の共催事業開催に向けて準備を行いました。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

- (1) 地域の中で、ニーズを把握し、地域へアプローチを図りながら地域を支える仕組みづくりの支援を行いました。
- (2) 顔の見える関係づくりとして、地域の民生委員児童委員協議会、保健活動推進員、自治会町内会、老人クラブ（かがやきクラブ）、ボランティア団体の方々と、連携交流を図っていきました。
- (3) 地域のサロンの運営の継続、老人クラブ（かがやきクラブ）の企画などに協力して、地域を支える仕組みづくりの支援を行いました。

② 実態把握

- (1) 地域の民生委員、保健活動推進員、自治会町内会関係の方々と連携を図り、地域見守りネットワーク構築の積極的な支援を通じて、要援護高齢者など支援が必要な方への実態把握に努めました。
- (2) 地域の老人クラブ（かがやきクラブ）やサロン、地域行事に参加して、地域包括支援センターの役割を周知していき、支援が必要な方への把握を行いました。
- (3) 総合相談票から、相談の傾向や実態を通して地域の特性や課題の実態把握に努めました。

③ 総合相談支援

- (1) 地域の高齢者の方々を中心に相談を受け、ニーズやアセスメントをもとに適切にフォーマル・インフォーマルサービスに繋ぎ、必要に応じて継続的支援・連携を図りました。
- (2) 緊急な相談や対応が必要な場合は、行政や関係機関等と連携を取り、適切かつ迅速な対応を行いました。
- (3) 情報共有のため、相談日誌や日々のミーティングや会議の中で、クライアントの情報を三職種（保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員）で共有をしました。

(2) 権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- (1) 成年後見制度の案内ができるように資料等を窓口に準備しました。
- (2) 制度の普及啓発を地域の老人会等に出向き行いました。
- (3) 認知症や精神疾患のある方や疑いのある方に対し、必要に応じて成年後見制度に繋がられるよう、関係機関と情報を共有していきました。
- (4) 消費者被害や振り込め詐欺等の注意喚起、情報提供を地域に出向き行いました。
- (5) シニア世代に向けた将来を見据えての身辺管理についての知識の普及に努めました。

② 高齢者虐待への対応

- (1) 地域に向け『虐待防止・予防』の呼びかけを行い、相談窓口としての地域包括支援センターの役割を伝えました。
- (2) 虐待や虐待の疑いのある相談を受けた際は、3職種、区、サービス事業所、民生委員等の関係機関と情報を共有し、早期対応ができる体制作りに努め、ケアマネジャーとの同行訪問等を行い継続して支援しました。
- (3) 介護者の抱える負担やストレス、悩みや苦しみを相談できる場としての役割である介護者のつどいを実施しました。
- (4) ネットワークミーティングを活用して関係者が支援の方向を共有、役割分担、計画的な支援を行うことで、虐待者及び非虐待者の両方の擁護を図りました。

③ 認知症

- (1) 地域住民に向けて、リーフレットの配布や認知症のテーマの講座・講演会を実施し、認知症予防への取り組みや認知症の方への対応についての普及啓発を行いました。
- (2) 医療機関に繋がっていない認知症が疑われる方の相談については、その支援過程で医療機関への積極的なつなぎを支援しました。また適切な支援につながるまでの過程も支援しました。
- (3) 認知症などによる判断力の低下がある方が被害に遭いやすい消費者被害や犯罪についての注意喚起を、ご高齢者やご家族、地域住民に向けて行い、地域の見守りを広げるとともに、成年後見制度の活用を広報しました。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- (1) 自治会や老人クラブ（かがやきクラブ）、民生委員児童委員協議会、地域の行事などに参加して、地域包括支援センターの役割の周知を行いました。地域住民や関係機関との連携構築に努めました。
- (2) 各地区で行われている推進会議や地域密着型サービスの運営推進会議に参加をしました。会議では、情報提供や地域包括支援センターとしての意見を伝えるとともに、地域課題、ニーズの把握の場として活用しました。
- (3) 地域住民に向けて地域情報や関係機関からの社会資源等の情報を情報ラウンジ等にて情報提供を行いました。

② 医療・介護の連携推進支援

- (1) 区内の地域包括支援センターの医療連携（医療と介護の連携）の担当として、包括医療連携チームの会議や、青葉区医療と介護の顔の見える場づくり会議へ毎月参加しました。各関係機関と顔の見える関係作りを行い、多職種連携での情報共有や取組として、クラウドシステム展開推進や青葉区医療・介護連携ノートの展開、認知症支援施策・周知啓発、事例検討会の開催を実施しました。
- (2) 包括カンファレンスで、担当エリアの薬剤師及び薬局や訪問看護師との意見交換や事例検討会等を実施しました。
- (3) 在宅医療連携拠点と包括医療連携チームと連携して、事例検討会の実施を行いました。

③ ケアマネジャー支援

- (1) 支援困難事例を抱えるケアマネジャーの相談・支援を受け付けて、多様な職種や関係機関と連携、ケース会議を実施しました。また、地域ケア会議を開催してケアマネジャー支援も行いました。
- (2) 包括カンファレンスを通じて、情報・意見交換や勉強会、事例検討会等を行い、多職種との連携やスキルアップの場として開催をしました。
- (3) 青葉区ケアマネジャー連絡会に参加、連携支援や運営・研修サポートを行いました。
- (4) 新人（新任）ケアマネジャー支援として、青葉区内の全地域包括支援センター合同での取り組みで、ケアマネジメントプロセスについての講義・演習を実施しました。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- (1) 個別ケースの地域ケア会議を4回開催しました。各関係機関へ参加依頼を行い、課題について意見や資源の発掘・発見・開発につなげていけるように運営を行いました。
- (2) フォーマル・インフォーマルサービスを含めて、多職種の方々や地域のサービス事業所等と顔の見える関係づくりを行い、活動状況の把握や連携を図り、地域ニーズの把握に取り組みました。
- (3) 青葉区在宅医療連携拠点との事例検討会や医療・介護連携の顔の見える場づくり会議に参加して情報共有・意見交換等を行いました。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- (1) 個人の意欲が引き出せるよう、自発的な動機付けを行える実現可能なケアマネジメントを行いました。
- (2) 委託先のケアマネジャーと連携を図り、ケース内容に応じ役割分担をしながら利用者が予防活動に取り組めるよう支援しました。
- (3) 介護予防支援業務に関する研修会に参加し、適切なケアマネジメントを実施できるようスキルアップを図りました。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

- (1) 高齢者が介護予防を意識し、健康づくりの取り組みを自主的に行えるよう、健康づくり講座（ロコモ予防・口腔ケア・栄養講座）や健康チェック（血圧・握力・BCチェッカー・体脂肪測定）をケアプラザや地域の行事・老人クラブ（かがやきクラブ）にて実施しました。
- (2) ヘルスメイトや保健活動推進員・地域の事業所・民間企業（フィットネスクラブ・ドラッグストア）などの多様なアクターと協力・共催し、健康づくり講座を実施。講座を通して関係機関との連携の強化、幅広い地域住民の講座参加を促しました。

5 その他

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

7 施設の適正な管理について

(1) 施設の維持管理について

指定管理者として市民の財産であるケアプラザを公平・公正・安全に管理することに努めました。利用する方々、職員が気持ちよく利用、業務に当たれるように常に使いやすく居心地の良い場作りに努めました。ご意見箱によるご意見もできるだけ活かして運営に当たりました。

(2) 効率的な運営への取組について

(1) 効率的な運営体制の構築

法人全体で業務改善プロジェクトを進め、「5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）」の取組を各事業所で行っています。それにより問題や課題の見える化、作業効率の向上、快適な職場環境の創造、そして顧客満足度の向上を目指しました。

(2) コストダウン・省エネルギーの取組

法人のスケールメリットを生かし、保守管理や物品購入の調達コストを削減するとともに、節電の取組により二酸化炭素排出量の削減に努めました。電力購入をより安価な契約へと見直しを行いました。

(3) 苦情受付体制について

(1) 法人の「苦情解決対応マニュアル」「苦情対応手順」に基づき、利用者や家族・地域住民からの苦情を真摯に受け止め、原因を追求し改善できる体制を整えました。

(2) 「苦情受付担当者」を配置し、「苦情解決責任者」である所長および全職員が、受け付けた苦情等を把握できるよう職員会議を通して周知しました。苦情などの対応を全職員ができるよう職員会議を通して周知しました。

(3) 「ご意見箱」をロビーや2階の各部屋に設置し、苦情だけでなくご利用いただく全ての方々から要望や意見を受け付け対応しました。お返事を希望される方には可能な限りお返事を差し上げました。

(4) ブログのコメント受付は平成29年度にて終了しました。

(4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

(1) 法人の「災害対応マニュアル」に基づき、防火管理者の指示のもと、年2回の避難訓練を実施しました。「火災発生時の手順」をもとに実施訓練計画書を作成して職員の役割を明確にし、訓練後は反省会を行い職員会議にて情報共有しました。

(2) 大規模災害時に特別避難所としての物資の備蓄を進めました。また、地域防災拠点との連携も密に行いました。

(3) 館内に設置しているAED（大人・子ども対応）を緊急時に使用できるように、救命救急研修を行いました。

(5) 事故防止への取組について

法人として「事故防止マニュアル」を整備しており、事故発生時に迅速な対応ができるような取り組みました。また、ヒヤリハット活動の取組も合わせて行うことで、事故の発生防止と再発防止に努めました。

- (1) 毎朝の職員全体ミーティングで、事故やヒヤリハットについての情報を共有しました。
- (2) 開館・閉館時の設備点検を適切に行い、不備による事故の発生を防止しました。

(6) 個人情報保護の体制及び取組について

個人情報とは人の尊厳そのものであるとの認識の下、「横浜市個人情報の保護に関する条例」および法人で定めている「情報公開規定」、「情報保護規定」、「個人情報保護マニュアル」にて適切な個人情報の収集、保護に努めました。

- (1) 個人情報の記載されたファイルは施錠可能なキャビネットに保管しました。
- (2) 個人情報が記載された文書をFAXする際は、必ず2名以上で確認しました。
- (3) パソコンによる個人情報管理は、データをパソコン本体には置かず、USBメモリーの使用を原則的に禁止しました。
- (4) 訪問等での個人情報の持ち出しは最小限とし、ルールに基づいた取り扱いをしました。
- (5) 個人情報保護について年1回の職員研修、採用時の職員研修を行いました。
- (6) 朝のミーティングや毎月の職員会議の時間を利用して定期的に注意喚起を行いました。

(7) 情報公開への取組について

法人の定める「情報公開規定」に則り、適切な対応を心がけました。地域の皆さまにご利用いただく施設として適切な運営の情報公開に努めました。

- (1) 保有している文書を公開する場合は、個人のプライバシー情報や法令で公に出来ない情報など、開示できないものを明確にしました。
- (2) 情報公開にあたっては、個人の不利益にならないこと、責任者の判断を得ることを徹底しました。
- (3) 広報誌を毎月発行し、地域への回覧や設置等を行いました。
- (4) ホームページやブログでケアプラザの取組について鮮度の良い情報を周知するように努めました。
- (5) 館内の掲示板などで積極的に運営の情報を提供すると共に、わかりやすい表記の方法を工夫しました。

(8) 人権啓発への取組について

地域に住む認知症の人、障害を持つ人、外国人、様々な信仰を持つ人など全ての人が平等に扱われ、地域参加ができるように啓発、ケアプラザ内外への働きかけを行いました。

(9) 環境等への配慮及び取組について

- (1) ヨコハマ3R夢プランに則ってゴミの減量化・再資源化に取り組みました。
- (2) 室温を冬は19℃、夏は28℃とし、各部屋に寒暖計を設置して管理を行いました。
- (3) 職員に室温に応じた服装で業務を行うように指導を行いました。
- (4) 全館の照明はLEDを採用していますが、不要な照明の消灯を心がけました。
- (5) プリンターやパソコンなどの事務機器は、節電モードに設定し、使用していないときは電源を落とすなど、無駄な電気を使用しないように取り組みました。

【介護保険事業】

●指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

管理者 保健師等 1名（常勤兼務）
社会福祉士 1名（常勤兼務）
主任介護支援専門員 1名（常勤兼務）

《目標に対する成果等》

- ・地域包括支援センターは事業対象者・「要支援1・2」の認定を受けている人を対象に介護予防ケアマネジメントを実施し、自立した生活が継続できるよう支援しました。
- ・介護予防ケアプラン作成には利用者の主体性を尊重しながら、適切な介護予防サービスが受けられるよう、関係機関との連絡調整や支援を行いました。
- ・居宅介護支援事業への委託依頼後も担当者と共に利用者の支援を行いました。
- ・サービス事業所選定時は公平・中立な立場で対応しています。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 利用者の負担金はありません。
- 但し、通常のサービス提供地域をこえる地域に訪問・出張する必要がある場合には、その交通費（実費）の支払いが必要となります。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・利用者の目的を達成できるよう介護保険内のサービスのみならず、横浜市独自のサービスや地域資源を含めたインフォーマルサービスも情報提供・調整していきました。
- ・地域役員やボランティア団体等の地域住民の方達と連携を取り、問題解決に向けて積極的に関わっていきました。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
131	137	136	140	141	147
10月	11月	12月	1月	2月	3月
148	145	148	154	159	153

●**居宅介護支援事業**《職員体制》

管理者 1名（常勤兼務）
介護支援専門員 3名（常勤専従2名、常勤兼務1名）

《目標に対する成果等》

- ・本人やご家族のご希望やご不安を丁寧に伺いながら、これからのことをご一緒に考えました。
- ・人生の最終段階にあっても穏やかに過ごせるように医療機関・介護事業所地域のボランティアとの連携を強化しました。
- ・ご本人を中心に、ご家族や近隣、地域を巻き込んだケアマネジメントに努めました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 通常の実施地域（青葉区・緑区・都筑区）以外に訪問する際には、公共交通機関を使用した際の実費分を徴収します。それ以外に負担はありません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・介護支援専門員の支援力向上のために定期、不定期に研修の機会を積極的に作りました。
- ・法令順守・公正中立なケアマネジメントに向けた体制を整備しました。

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
31	32	34	38	37	42
10月	11月	12月	1月	2月	3月
39	43	44	45	44	43

平成29年度「横浜市すすき野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)〈地域活動〉

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,266,000	△ 474,000	16,792,000	16,792,000	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	
指定管理料充当 事業	0		0	77,100	△ 77,100	事業参加者自己負担分
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	33,069	△ 33,069	
印刷代	0		0	5,920	△ 5,920	コピー代
自動販売機手数料	0		0	27,149	△ 27,149	自動販売機手数料
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理料充当)	0		0	0	0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	1,227,000		1,227,000	1,227,000	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	18,493,000	△ 474,000	18,019,000	18,129,169	△ 110,169	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,050,000	0	11,934,000	11,311,204	622,796	
本俸	9,884,000		9,884,000	7,859,680	2,024,320	
社会保険料	1,350,000		1,350,000	919,132	430,868	
手当計	427,000		427,000	2,384,195	△ 1,957,195	
健康診断費	150,000		150,000	35,809	114,191	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	123,000		123,000	0	123,000	
その他	0		0	112,388	△ 112,388	横浜市社協共済掛金
事務費	1,381,000	0	1,381,000	1,274,089	106,911	
旅費	3,000		3,000	1,300	1,700	
消耗品費	400,000		400,000	395,198	4,802	
会議随時費	10,000		10,000	0	10,000	
印刷製本費	50,000		50,000	0	50,000	
通信費	150,000		150,000	219,233	△ 69,233	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	200,000		200,000	383,616	△ 183,616	什器等
図書購入費	50,000		50,000	0	50,000	
施設賠償責任保険	100,000		100,000	0	100,000	
職員等研修費	50,000		50,000	0	50,000	
振込手数料	30,000		30,000	0	30,000	
リース料	100,000		100,000	59,426	40,574	コピー機等
手数料	100,000		100,000	51,801	48,199	
地域協力費	50,000		50,000	0	50,000	地域行事参加費等
その他	88,000		88,000	163,515	△ 75,515	火災保険・コピー機カウンター料金
事業費	560,000	0	560,000	338,704	221,296	
運営協議会経費	42,000		42,000	22,003	19,997	予算-指定額
指定管理料充当 事業	518,000		518,000	316,701	201,299	
管理費	4,618,000	0	4,830,943	4,271,233	559,710	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算-指定額
光熱水費	1,239,413	0	1,239,413	1,239,413	0	
電気料金	1,110,908		1,110,908	1,110,908	0	
ガス料金	10,127		10,127	10,127	0	
水道料金	118,378		118,378	118,378	0	
清掃費	950,000		950,000	1,602,310	△ 652,310	業者委託
修繕費	474,000	0	474,000	0	474,000	予算-指定額
機械整備費	370,000		370,000	266,199	103,801	業者委託
設備保全費	1,197,530	0	1,197,530	1,162,060	35,470	
空調衛生設備保守	60,000		60,000	51,192	8,808	業者委託
消防設備保守	50,000		50,000	68,256	△ 18,256	同上
電気設備保守	60,000		60,000	34,128	25,872	同上
害虫駆除清掃保守	60,000		60,000	40,954	19,046	同上
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	967,530		967,530	967,530	0	
共益費	0		0	0	0	
その他	600,000		600,000	1,251	598,749	横浜市ゴミルート回収費
公租公課	884,000	0	884,000	904,896	△ 20,896	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	884,000		884,000	904,896	△ 20,896	
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
二一三対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	18,493,000	0	19,589,943	18,100,126	1,489,817	
差引	0	△ 474,000	△ 1,570,943	29,043	△ 1,599,986	

自主事業費収入	518,000		518,000	0	518,000	予算-指定管理料に含む
自主事業費支出	518,000		518,000	316,701	201,299	
自主事業収支	0	0	0	△ 316,701	316,701	⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費
管理許可・目的外使用許可収入	0		0	27,149	△ 27,149	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	27,149	△ 27,149	

**平成29年度「横浜市すすき野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(特別会計)〈包括・介護予防・生活支援体制整備〉**

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	22,738,000	△ 252,000	22,486,000	22,486,000	0	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000	151,000	0	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000	△ 783,028	5,005,972	5,005,972	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0	800	△ 800	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0	0	0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0	0	0	
自主事業収入			0	0	0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理料充当)	0		0	0	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	28,678,000	△ 1,035,028	27,642,972	27,643,772	△ 800	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,685,000	0	24,685,000	23,649,420	1,035,580	
本俸	21,161,650		21,161,650	12,338,425	8,823,225	
社会保険料	2,973,350		2,973,350	3,091,318	△ 117,968	
手当計	0		0	7,830,702	△ 7,830,702	
健康診断費	150,000		150,000	15,032	134,968	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	400,000		400,000	0	400,000	
その他	0		0	373,943	△ 373,943	横浜市社協共済掛金
事務費	926,000	0	926,000	1,442,265	△ 516,265	
旅費	50,000		50,000	41,095	8,905	
消耗品費	200,000		200,000	358,790	△ 158,790	
会議贈い費	30,000		30,000	0	30,000	
印刷製本費	30,000		30,000	0	30,000	
通信費	100,000		100,000	226,984	△ 126,984	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	130,000		130,000	0	130,000	
図書購入費	30,000		30,000	38,268	△ 8,268	
施設賠償責任保険	100,000		100,000	0	100,000	
職員等研修費	36,000		36,000	126,924	△ 90,924	
振込手数料	30,000		30,000	1,960	28,040	
リース料	100,000		100,000	16,209	83,791	コピー機等
手数料	70,000		70,000	101,858	△ 31,858	年末調整事務・廃棄物処理
地域協力費	20,000		20,000	0	20,000	地域行事参加費等
その他	0		0	530,177	△ 530,177	火災保険料・コピー機カウンター料金
事業費	1,553,000	0	1,553,000	980,220	572,780	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	463,000		463,000	143,191	319,809	
指定管理料充当事業(介護予防)	151,000		151,000	166,514	△ 15,514	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000	166,515	142,485	予算:指定額
管理費	1,514,000	0	1,350,654	1,135,387	215,267	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算:指定額
光熱水費	329,464	0	329,464	329,464	0	
電気料金	295,305		295,305	295,305	0	
ガス料金	2,692		2,692	2,692	0	
水道料金	31,467		31,467	31,467	0	
清掃費	273,000		273,000	425,930	△ 152,930	業者委託
修繕費	126,000		126,000	0	126,000	予算:指定額
機械整備費	250,000		250,000	70,761	179,239	業者委託
設備保全費	372,190	0	372,190	308,900	63,290	
空調衛生設備保守	30,000		30,000	13,608	16,392	業者委託
消防設備保守	25,000		25,000	18,144	6,856	同上
電気設備保守	30,000		30,000	9,072	20,928	同上
害虫駆除清掃保守	30,000		30,000	10,886	19,114	同上
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	257,190		257,190	257,190	0	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	332	△ 332	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他()			0	0	0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0		0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	
当該施設分			0	0	0	
二一ス対応費			0	0	0	
支出合計	28,678,000	0	28,514,654	27,207,292	1,307,362	
差引	0	△ 1,035,028	△ 871,682	436,480	△ 1,308,162	

自主事業費収入	923,000			800		予算:指定管理料に含む
自主事業費支出	923,000			476,220		
自主事業収支	0			△ 475,420		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0			0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0			0		使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0			0		

平成29年度 自主事業収支報告書

施設名 横浜市すすき野地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額									
	②参加人数	総経費	収入			支出					
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他			
親子で楽しく音楽あそび (通年講座)	乳幼児	89,088	地活	52,888	36,200	0	89,088	0	0		
	830名		包括	0						0	0
	100円		生活	0						0	0
知ってますかダブルケア	地域	50,115	地活	50,115	0	0	50,115	0	0		
	33名		包括	0						0	0
	なし		生活	0						0	0
中里すすき野楽笑寄席	地域	54,542	地活	54,542	0	0	50,115	4,427	0		
	158名		包括	0						0	0
	なし		生活	0						0	0
シニアボランティアポイント 登録研修会	高齢者	0	地活	0	0	0	0	0	0		
	48人		包括	0						0	0
	なし		生活	0						0	0
すすき野地域ケアプラザ ボランティア説明会・登録会	地域	0	地活	0	0	0	0	0	0		
	32名		包括	0						0	0
	なし		生活	0						0	0
夏季イベント親子で楽しく 音楽あそび	子ども	5,568	地活	0	1,400	0	5,568	0	0		
	29名		包括	0						0	0
	100円		生活	0						0	0
ニコニコピカピカ歯みがき 教室	乳幼児	0	地活	0	0	0	0	0	0		
	40名		包括	0						0	0
	なし		生活	0						0	0
ハロウィンイベント	子ども	4,330	地活	4,330	0	0	0	4,330	0		
	55名		包括	0						0	0
	なし		生活	0						0	0
地域のイクメン応援講座 パパと一緒に遊ぼう	地域	0	地活	0	0	0	0	0	0		
	63名		包括	0						0	0
	なし		生活	0						0	0
クリスマスイベント 親子で楽しく音楽あそび	子ども	5,568	地活	0	2,300	0	5,568	0	0		
	53名		包括	0						0	0
	100円		生活	0						0	0
旬の食材でチャチャッと 男料理	地域	71,653	地活	20,000	36,000	0	20,000	51,653	0		
	33名		包括	0						0	0
	300円～1,000円		生活	0						0	0
おりがみボランティア	地域	3,132	地活	0	0	0	0	0	3,132		
	40名		包括	0						0	0
	なし		生活	0						0	0

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業収支報告書

施設名

横浜市すすき野地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
登録団体交流会	地域	30,269	地活	30,269	0	0	0	30,269	0
	78名		包括	0	0	0	0	0	0
	なし		生活	0	0	0	0	0	0
春季イベントベビー向け 親子で楽しく音楽あそび	子ども	5,568	地活	4,368	1,200	0	5,568	0	0
	24名		包括	0	0	0	0	0	0
	100円		生活	0	0	0	0	0	0
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業収支報告書

施設名 横浜市すすき野地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者 ②参加人数 ③一人当たり参加費	自主事業決算額							
		総経費	収入			支出			
			指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
自分らしい人生を過ごすために自分らしい葬儀を考える	どなたでも	16705	地活	0	0	0	0	0	0
	18名		包括	16705	0	0	16705	0	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
(介護者のつどい)ひとりではがんばらない介護講演会(1回)	介護者・興味ある方	55685	地活	0	0	0	0	0	0
	13名		包括	55685	0	0	55685	0	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
(介護者のつどい)正々堂々ががんばらない介護 男性介護者向け(2回)	男性介護者	7817	地活	0	0	0	0	0	0
	6名		包括	7017	800	0	0	7817	0
	8月8日のみ200円、7月		生活	0	0	0	0	0	0
介護者のつどい 正々堂々ががんばらない介護(3回)	どなたでも	9422	地活	0	0	0	0	0	0
	15名		包括	9422	0	0	3000	6422	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
法テラス 高齢者・障害者無料法律相談会	地域の方	0	地活	0	0	0	0	0	0
	3名		包括	0	0	0	0	0	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
青葉区版エンディングノート「わたしノート」書き方講座	どなたでも	5095	地活	0	0	0	0	0	0
	43名		包括	5095	0	0	0	5095	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
「親あるうちの準備」を考える連続講座 第8回「相続と遺言」	障がいのある方やその親	0	地活	0	0	0	0	0	0
	43名		包括	0	0	0	0	0	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
認知症サポーター養成講座(すすき野第三団地、黒須田小学校の計2回)	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	128名		包括	0	0	0	0	0	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
出張保健福祉相談	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	345名		包括	0	0	0	0	0	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
もみの木サロン	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	46名		包括	0	0	0	0	0	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
すすき野地区保健活動推進員主催のイベント支援	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	73名		包括	0	0	0	0	0	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
健康づくりのウソ?本当?	地域住民(60歳以上)	0	地活	0	0	0	0	0	0
	33名		包括	0	0	0	0	0	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業収支報告書

施設名 **横浜市すすき野地域ケアプラザ**

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
すすき野ウェルネスカレッジ健幸運動学(全8回)	地域住民(60歳以上)	333,029	地活	0	0	0	0	0	0
	172名		包括	166,514	0	0	162,000	4,514	0
	無料		生活	166,515	0	0	162,000	4,515	0
減塩大作戦	地域住民(60歳以上)	0	地活	0	0	0	0	0	0
	18名		包括	0	0	0	0	0	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
すすき野元気づくりプロジェクト	地域住民(60歳以上)	1,995	地活	0	0	0	0	0	0
	27名		包括	1,995	0	0	0	1,995	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
すすき野南クラブ「ロコモ予防とハマトレ」	シニアクラブ	4,257	地活	0	0	0	0	0	0
	23名		包括	4,257	0	0	0	4,257	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
老人クラブ活動支援(敬老のつどい)	シニアクラブ	0	地活	0	0	0	0	0	0
	51名		包括	0	0	0	0	0	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
包括カンファレンス「青葉区社会福祉協議会との連携」	ケアマネジャー	0	地活	0	0	0	0	0	0
	14名		包括	0	0	0	0	0	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
包括カンファレンス「認知症の理解と医療機関との連携」	ケアマネジャー他	5,000	地活	0	0	0	0	0	0
	11名		包括	5,000	0	0	5,000	0	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
包括カンファレンス「事例検討会」	ケアマネジャー他	0	地活	0	0	0	0	0	0
	14名		包括	0	0	0	0	0	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
包括カンファレンス「薬剤師との連携」	ケアマネジャー他	0	地活	0	0	0	0	0	0
	7名		包括	0	0	0	0	0	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
包括カンファレンス「介護予防の視点」	ケアマネジャー他	32,000	地活	0	0	0	0	0	0
	13名		包括	32,000	0	0	32,000	0	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
包括カンファレンス「ケアマネサロン」	ケアマネジャー他	1,306	地活	0	0	0	0	0	0
	17名		包括	1,306	0	0	0	0	1,306
	無料		生活	0	0	0	0	0	0
けやき祭り出張健康チェック	地域住民(60歳以上)	3,409	地活	0	0	0	0	0	0
	112名		包括	3,409	0	0	0	3,409	0
	無料		生活	0	0	0	0	0	0

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業報告書

横浜市すすき野地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子で楽しく音楽あそび (通年講座)	<ul style="list-style-type: none"> ・「ケアプラザは高齢者の為の施設」というイメージを破り、多世代への支援をひとつの柱とすることを目的としました。 ・子育て支援の一環として、地域に乳幼児（1歳～未就園児）と保護者の居場所を増やすことで、コミュニケーションの機会や相談窓口の存在を周知しました。 ・定期的に親子がケアプラザに出入りすることで施設に活気を与え、口コミによる更なる広がりや、子育て支援の自主サークルへの集客へ繋げました。 ・音楽に合わせて親子で身体を動かすことにより、親子間や子育て世代間のよりスムーズなコミュニケーションを図りました。 ・自宅でも手軽に親子遊びができるよう、身近なものを使った遊び道具等も紹介しました。 ・子育てに悩んだり迷ったりしている方へのヒントとなる発見の場にもなりました。 	通年講座 16回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
知っていますかダブルケア	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会の大きな課題である「ダブルケア」について、地域と共に考えました。 <p>【第一部 講演】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ダブルケア」という言葉の生みの親でもある、3名の講師（横浜国立大学 相馬直子氏、英国ブリストル大学 山下順子氏、一般社団法人ダブルケアサポート 東恵子氏）により、ダブルケアの事例や、現在の取り組み、調査結果から見えてくるものを説明しました。 <p>【第二部 討議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「どのような地域であれば、私たちは今よりハッピーになれるのか」をテーマに、ディスカッションを行いました。 ・当事者からの声や切実な訴えを聞くこともでき、其々がそれぞれの立場で、思いを語り合いました。 	2018/4/20 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
中里すすき野楽笑寄席	<ul style="list-style-type: none"> ・ここ数年間ブームでもある落語を中心とした寄席を季節ごとに開催しました。 ・季節に合ったネタで、子供から大人までの多世代が一緒に楽しむことできる場を提供しました。 ・運営側（受付・設営等）にボランティアの協力を仰ぎ、育成に繋げました。 ・ボランティア団体「楽笑友の会」と協力団体による定期講座で、季節ごとに、内容やメンバーを替え、定期講座ながら飽きの来ない構成としました。 	通年 季節に1回程 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
	<ul style="list-style-type: none"> ・元気な高齢者のボランティア活動のきっかけづくりや、メンバーシップの向上のために開催しました。 	5月、11月、計2回

平成29年度 自主事業報告書

シニアボランティアポイント登録研修会	・かながわ福祉サービス振興会が横浜市内で定期的に行っている研修会と同一内容を、講師資格を持つケアプラザ職員で行いました。	
事業名	目的・内容	実施時期・回数

平成29年度 自主事業報告書

<p>すすき野地域ケアプラザボランティア説明会・登録会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動の活発な地域であるからこそ、これまで参加できていなかった方や、きっかけを探していた方など、新しい担い手を発掘していきました。 ・デイサービスのないケアプラザでだからこそできる、既存の概念に囚われないボランティア活動を提案していきました。 ・初めてボランティア活動を行う方をメインターゲットとし、「ボランティアとは」という入り口から説明しました。 ・「ケアプラザを、地域みんなで創り上げていく」という意識と意欲を抱いて頂けるような活動の提案を行いました。 	<p>5月、6月 計3回</p>
---------------------------------	--	------------------

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>夏季イベント 親子で楽しく音楽あそび</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1～2歳児の講座は毎回好評で、ニーズも高く、安定して応募がありました。 ・最も集まりにくいといわれる3～4歳児をターゲットとし、夏休みに入った直後の土曜日に実施しました。 ・共稼ぎの家庭でも父母のどちらかは休みである可能性が高いため、ニーズを探る目的で実施しました。 ・音楽に合わせて親子で身体を動かすことにより、親子間や子育て世代間のよりスムーズなコミュニケーションを図りました。 ・海をテーマに、想像力を掻き立て、五感のすべてを親子で使うプログラム構成にしました。 ・自宅でも手軽に親子遊びができるよう、身近なものを使った遊び道具等を紹介しました。 ・成長し、自我の芽生えた子どもとの接し方に悩む保護者への、ヒントとなるような遊び方を提案しました。 	<p>7月1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>ニコニコピカピカ歯みがき教室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・青葉区健康づくり係との共催事業として実施しました。 ・乳幼児の歯みがき教室は、各所で行われていますが、その拠点のひとつとして実施しました。 ・虫歯要望の話、歯みがきアドバイス、お口の中の細菌の観察を行いました。 	<p>9月1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>ハロウィンイベント</p>	<p>すすき野地区は子どもの減少に伴い、子ども会がなくなりつつありますが、もみの木台や黒須田では子ども会が存続、またすすき野南自治会でも、有志による子ども会の再結成が行われています。</p> <p>ハロウィンに子どもたちがパーティーを開く企画あり、地域の子どもの会の活性化や、それ以外の子どもたちのコミュニケーションを支援するため、試験的に実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来館した子どもが受付で「トリック オア トリート」というと小袋入りのお菓子を渡しました。 	<p>10月1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
	<p>「親子で楽しく音楽あそび」で、乳幼児の母との関係性が築けてきたこともあり、父親の育児参加と地域デビューのきっかけづくりとして実施しました。</p> <p>男性保護者の意識調査や、関心事の調査を兼ねて実施しま</p>	<p>10月～12月3回</p>

平成29年度 自主事業報告書

<p>地域のイクメン 応援講座 パパと一緒に遊 ぼう</p>	<p>した。 3回連続講座の中で、アンケート等を取り、将来的に自主 化や担い手として育成する目的で行いました。 ・【第1回】今日からできるパパ育児（講義：育児のはじめ の一步、実技：身体を使った遊び） ・【第2回】仕事も育児も楽しむコツ（講義：仕事と子育て の両立方法、実技：身体を使った遊び） ・【第3回】夫婦での参加・イライラ育児にさようなら（講 義：夫婦のパートナーシップ、演習：褒める子育て）</p>	
--	--	--

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>クリスマスイベ ント 親子で楽しく音 楽あそび</p>	<p>クリスマスは、各世代の子どもたちが共通で楽しめるイベ ントであることから、より幅広い年齢層を集客し、保護者 も母、父、祖父母と幅広い参加を可とし、今後の発展の布 石としました。 ・1歳児から4歳児とその保護者向け。 ・クリスマスをテーマとしたわかりやすい内容で音楽に合 わせて親子で一緒に声を出し、身体を動かしました。</p>	<p>12月1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>旬の食材でチャ チャッと男料理</p>	<p>地域の慢性的な問題である担い手不足の一因として、男性 の地域デビューの切っ掛けが無いことが挙げられます。 団塊世代の男性の地域デビューを目的とし、男の料理教室 を実施しました。 講師は地元で長く人気料理店を営んでいた元オーナーシェ フに依頼しました。 馴染みの味、顔見知りの講師とすることで、初めて料理を する方にも、参加しやすいようにしました。 自主化を目指し、ディスカッションの時間を設けました。 ・団塊の世代の男性向けの料理教室。 ・旬の食材を使った食材で簡単に健康的な料理をメンバ ーで協力して作りました。 ・自主サークルの形成の支援となるように働きかけまし た。。</p>	<p>10月～1月まで 4回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>おり紙ボラン ティア</p>	<p>・おり紙好きが集まって、お喋りをしながらおり紙で一つ の作品を作っていました。おり紙の目的は、趣味でも、 機能訓練でも良いこととしました。その作った作品がケア プラザの掲示板を飾り、ボランティア活動となりました。 ・ボランティアデビューの場としての役割を果たしまし た。 ・おり紙を楽しむ側から、企画側へ。受けてから担い手へ の育成を目指しました。 ・ケアプラザや地域のイベントへのブース参加等、参加者 のモチベーションに合わせて、活動のレベルアップを図り ました。</p>	<p>通年6回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>登録団体交流会</p>	<p>・開設から1年、登録団体も80を超えるようになり、団体 同士の顔合わせの場として、団体とケアプラザ職員の交流 の場として登録団体交流会を実施しました。</p>	<p>1月1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
-----	-------	---------

平成29年度 自主事業報告書

春季イベント ベビー向け 親子で楽しく音 楽あそび	・1～2歳児を中心としたレギュラークラス、平日に在宅していない3～4歳児と父親を対象にした季節ごとのイベントとして実施しました。 ・新たな試みとして、1歳未満のベビーを対象とした音楽あそびを開催しました。	3月1回
------------------------------------	---	------

平成29年度 自主事業報告書

横浜市すすき野地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護者のつどい 正々堂々がんばらない介護	介護者、介護に興味のある方を対象に、ひとりでがんばらない介護をテーマに6月に講演会を実施しました。 7月、8月は男性介護者に向けて、介護方法や体のメンテナンス、料理等に関する連続講座を開催しました。 後期は「がんばらない介護」を提唱した野原すみれ先生を招いて茶話会を実施しました。介護をする人同士で気持ちを話せる場を提供し、参加者のネットワークの構築に繋がるよう支援しました。	6月23日(講演会) 7月、8月(男性介護者対象) 11月、1月、3月(茶話会) 計6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
権利擁護事業	地域住民対象に、権利擁護に関する知識の普及啓発を行いました。 4月は『自分らしい葬儀を考える』、6月は『法テラスの無料法律相談』、6月と10月に『エンディングノートの書き方講座』、1月は『障がいのある方の相続と遺言について考える』、3月はシニアサロンにて『消費者被害』のテーマで実施しました。	4月25日 6月2日 6月21日 10月5日 1月29日 3月21日 計6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症予防 普及啓発事業	認知症サポーター養成講座・医療講座を開催し、住民の認知症に対する理解と対応について学ぶ機会を提供しました。	5月、11月の2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出張保健福祉相談	地域内での行事内で健康福祉相談の機会を持ち、住民との顔の繋がりから関係を築き、早期相談や地域課題抽出に繋がっていきました。 ①血圧・握力・体脂肪・BCチェッカー測定を行いました。	4月10日 すずき野地区グランドゴルフ大会 10月2日 すずき野地区グランドゴルフ大会 11月2日 第二団地自治会 11月4日 けやき祭り 2月18日 すずき野防災フェスティバル 3月18日 すずき野地区グランドゴルフ大会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
-----	-------	---------

平成29年度 自主事業報告書

もみの木サロン	民生委員が運営している高齢者対象のサロン。年間通して活動をしており、地域の交流の場として機能しています。包括に出張講座の依頼があり、介護予防の普及啓発事業を通して住民との顔の繋がりがづくり早期相談・介入に繋がっていききました。 ①健康づくり講座・健康チェック・消費者被害	6月21日 9月20日 3月21日
---------	--	-------------------------

事業名	目的・内容	実施時期・回数
老人クラブ活動支援(敬老のつどい)	老人クラブ内での出張講座を通して、ケアプラザの役割の周知を行い、顔の繋がりができることで、早期相談や地域課題の抽出に繋がっていききました。 ①認知症予防・ロコモ予防	9月17日 9月18日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
すすき野地区保健活動推進員主催のイベント支援	すすき野地区保健活動推進員が年4回企画しているウォーキングイベントでの体操や同行の依頼がありました。参加者と顔見知りの関係になることで、ケアプラザの役割や事業の周知を行っていききました。また、参加者とのかわりを通して、地域アセスメントにつなげました。 ①準備体操・整理体操・活動見守り	9月24日 11月22日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康づくりのウソ？本当？	すすき野地区の高齢化率は30%を超えています。介護保険認定率は約12%、うち要支援・要介護1・2が9%を占めています。 生活機能低下を予防し、介護保険認定率を10%台で維持していくためには介護予防につながる知識普及が必要です。正しい知識を持つことで、行動変容につなげていきました。①講義（筋力トレーニングや有酸素運動の効果について）	8月22日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
すすき野ウェルネスカレッジ 健幸運動学	青葉区は健康意識が高く、講師となりうる人材も多くいるのではと予測しました。講座で新たな情報を学ぶことで知的好奇心を満たし、生きがいづくりに繋げ、健康づくりに特化した人材育成や活動団体を立上げ、インフォーマル資源の創設からサービスBへの発展を目指しました。 ①講義（筋力トレーニングや有酸素運動の効果について等） ②実践（スクワット、コグニサイズ等）	全8回 11月14日 11月28日 12月12日 12月26日 1月23日 2月6日 2月20日 3月6日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
-----	-------	---------

平成29年度 自主事業報告書

減塩大作戦	日本人の食塩摂取量は1日平均9.9g。 高血圧を予防する為にも健康横浜21では食塩摂取量の目標を8gとしています。ヘルスマイトと共催し、身近な食べ物の塩分量などをチェックしながら、簡単にできる減塩の工夫を学び、健康寿命を延ばすことを目的としました。 併せて、歯科医師による講演会も行い、口腔ケアの必要性の理解にもつなげました。 ①口腔ケアについて講話（歯科医師） ②塩分チェック実習・試食（ヘルスマイト）	1月25日
-------	--	-------

事業名	目的・内容	実施時期・回数
すすき野元気づくりプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民への健康づくり普及啓発 ・地域の事業所と保健活動推進員と共同で行い、支援者のネットワークをつくることで早期発見・早期介入する体制づくりを行いました。 ①健康チェック・栄養講座・運動指導	3月15日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
すすき野南クラブ「ロコモ予防とハマトレ」	区と共催で地域内での顔の繋がりや介護予防の知識普及啓発を行いました。 ①ロコモ予防についてと「ハマトレ」紹介	3月26日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域ケア会議	高齢になっても、住み慣れた地域で尊厳のあるその人らしい生活ができる地域包括ケアシステムの実現に向けた手法として、高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤の整備を同時に図ることを目的として実施しました。個別ケースの課題分析等を通じて地域課題を発見、地域に必要な資源開発や地域づくり、介護保険事業計画への反映等の政策形成につなげました。 ・個別ケース会議（4回）・エリア会議（2回）実施。	全6回 11/7・12/11・ 12/27・2/19・ 3/23・3/30

事業名	目的・内容	実施時期・回数
包括カンファレンス	担当エリア等の居宅介護支援事業所のケアマネジャーやサービス事業者、民生委員との連携やケアマネジャーへの支援、スキルアップを目指しました。 ・青葉区社会福祉協議会との連携・認知症の理解と医療機関との連携・事例検討会・薬剤師との連携・介護予防の視点について（医療連携） ・ケアマネサロン	4/18・9/12 11/14・12/12 1/16・3/13